2020.1.16(木) 13:30▶15:00　鳥羽市立海の博物館

鳥羽の島のくらし　変わりゆくもの、変わらないもの

学芸員 縣 拓也 さん

鳥羽市域には現在、4つの有人離島があります。近代化の波に押され、人口減少・高齢化が顕著に進んでいますが、それでも島には自然に感謝する祭礼が数多く残り、住民同士のつながり、支えあいの心は脈々と受け継がれています。そこで、各島の産業史や特徴的な祭祀を通じ、現代社会が失いつつある大事なものを、島の暮らしから学びたいと思います。

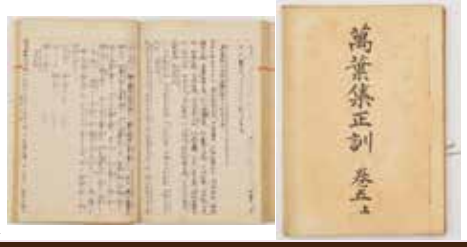
神島の航空写真

2020.1.18(土) 13:30▶15:30　亀山市歴史博物館

改元　～地域とのかかわり～

学芸員 中川 由莉 さん

2019年5月1日に「令和」となる改元が行われました。亀山市には「令和」の典拠となった『万葉集』の研究者がいました。彼が著した研究書『万葉集正訓』をひもときながら、新年号の意味を改めて考えます。また、地域に住む人々がどのように改元を知ったのか、改元と地域、特に亀山市の中世から近代までの人々とのかかわりについてご紹介します。



万葉集正訓巻五

2020.2.11(火・祝) 13:30▶15:00　パラミタミュージアム

歌麿とその時代　浮世絵黄金期を支えた絵師たち

学芸員 衣斐 唯子 さん

錦絵が最も華やかに展開した天明・寛政期（1781～1801）、この浮世絵黄金期には美人画を代表する喜多川歌麿、役者を大胆にとらえた東洲斎写楽、歌舞伎ファンの理想を叶えた歌川豊国など、多くの絵師が活躍しました。今回は様々な絵師を取り上げ、その系譜をたどりつつ、浮世絵の世界をご紹介します。

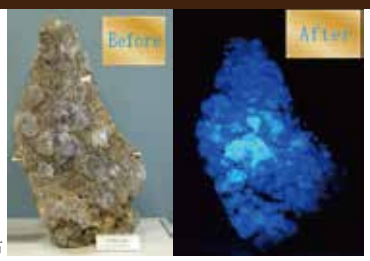
喜多川歌麿《青楼三美人》
寛政 4-5 年頃 中右コレクション

2020.2.27(木) 13:30▶15:00　熊野市紀和鉱山資料館

熊野の鉱山郷、紀和

熊野市教育委員会・紀和鉱山資料館 堀 誠 さん

熊野市の山奥には金・銀・銅・石炭、様々な鉱山が昭和まで、実に千年以上も続いていたという田舎があります。小さな「知らなかった」が、いっぱい！　観光気分で、紀和という鉱山郷の紹介講座を聞きに来ませんか？後半は少し専門的に、友子制度という鉱山文化も解説します。



紀州鉱山の大蛍石

ミュージアムセミナー会場はすべて三重県生涯学習センター２階視聴覚室です。
※各ミュージアムではありません。

申込・問合先

MIE CENTER FOR THE ARTS 三重県総合文化センター

三重県生涯学習センター（3階事務室）

tel.059-233-1151
fax.059-233-1155

インターネットで検索
三重県学習　検索

■〒514-0061　津市一身田上津部田1234
■E-mail：manabi-kouza@center-mie.or.jp
■ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：www.center-mie.or.jp/manabi/
■休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌平日）
12月29日～1月3日
■開館時間：9：00～19：00

■鉄道／近鉄名古屋線・ＪＲ紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車 徒歩約２５分■バス／津駅西口から約５分（三重交通路線バス）
※駐車場混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

ご記入いただいた個人情報は、講座に関する連絡のために使用させていただきます。なお、お預かりした個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切に管理いたします。
個人情報に関するお問い合わせは公益財団法人三重県文化振興事業団総務部（TEL：０５９－２３３－１１０３）までお願いします。

申込用紙　みえミュージアムセミナー　☑希望講座にチェック

センター記入欄　受付日【　　月　　日】　受付方法【 FAX　来館 】

☐ 1/16 鳥羽市立海の博物館　☐ 1/18 亀山市歴史博物館　☐ 2/11 パラミタミュージアム　☐ 2/27 熊野市紀和鉱山資料館

名前	フリガナ	☎　（　　）
名前	フリガナ	☎　（　　）

名前（フリガナ）電話番号をご記入ください